

# カヤバNEWS

## 気候変動分野でCDP2025『Aリスト』に選定

カヤバは、国際的な環境評価機関CDP(※1)により、気候変動分野においてCDP2025『Aリスト』に選定されました。(CDP2025スコア:気候変動「A」、水セキュリティ「A-」)。

私たちは、気候変動に対して2050年までにカーボンニュートラル達成を目指し、2035年にはCO<sub>2</sub>排出量を2018年度比で71%削減することを目指しています。

2025年11月に開示した長期ビジョンのもと、地球にやさしい未来の実現に向けて挑戦を続けます。



※1 CDP : <https://japan.cdp.net/>

CDPは、企業や自治体の環境情報開示を促進する国際NGOであり、気候変動・水・森林などの環境リスクに関する世界最大級のデータベースを運営しています。CDPのスコアは、投資や調達における意思決定に広く活用されています。

### ＜サステナビリティに関する長期ビジョン＞

ESG分野	活動骨子	目指す姿
<b>環境 (E)</b> 	環境貢献製品の開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2027年 開発センター/研究所のカーボンニュートラル達成</li> <li>■ 2035年 CO<sub>2</sub>排出量 71%削減 (2018年対比)</li> <li>■ 2050年 カーボンニュートラル達成</li> <li>■ 環境省自然共生サイトの認定と自然環境保全 (開発センター)</li> </ul> 開発センターの自然共生
	製品の環境負荷低減	
	モノづくりにおける環境負荷低減	
	環境保全活動	
	環境マネジメント	
<b>社会 (S)</b> 	社会へ貢献する製品開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人権が尊重された安全で、安心できる職場</li> <li>■ 人財ポートフォリオと、人的資本経営の実践</li> <li>■ 公正で、強靱なサプライチェーンの構築</li> </ul> ステークホルダーエンゲージメント
	労働安全衛生	
	人権尊重	
	人財多様性	
	社会貢献活動	
<b>ガバナンス (G)</b> 	公正な事業慣行	
	コンプライアンス、規範意識の醸成	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 規範意識が広く浸透し、グループ全体でガバナンスが行き届いた事業運営</li> </ul> コンプライアンス
	グループガバナンス	
	製品開発のガバナンス	
	モノづくりのガバナンス	
	リスクマネジメント、BCP	

### 【関連情報】(当社ホームページをご覧ください)

- ・長期ビジョン [https://www.kyb.co.jp/media/ir\\_20251113\\_02.pdf](https://www.kyb.co.jp/media/ir_20251113_02.pdf)
- ・グループレポート [https://www.kyb.co.jp/company/csr/rep\\_2025.html](https://www.kyb.co.jp/company/csr/rep_2025.html)
- ・サステナビリティ <https://www.kyb.co.jp/company/csr.html>

### 【お問合せ先】

カヤバ株式会社 広報 IR 室 TEL:03-3435-3552

以上